KASHIWA 広報かしわ 11.15
平成20年（2008年）No.1325

市内人口

392,586人（前月比643人増）
●男　195,448人　●女　197,138人
●世帯数　154,402世帯（前月比354世帯増）（20.11.1現在）

QRコード
テレモ自治体情報「マイタウン柏市」ホームページにアクセス

柏レイソル レイ・ジョモ応援団 No.45

JOMOサンフラワーズ

ホームタウンは柏です

11月3日に柏市中央体育館で、ホームタウンゲームが行われました。当日は、多くの中・高校生も観戦にきていただきました。結果は残念なことに残り0秒で相手の放った3ポイントシュートが入り、逆転負け…今シーズン初黒星という大変残念な結果に終わりました。

試合終了後にはサイン会を行い、ファンの皆さんと触れ合えることとなりました。また、ホームタウンの象徴として定着を目指している「ビッグフラッグ（大応援団旗）」は、なんと8×4メートルなんですよ！その、群を抜く迫力は必見です！また、今回のホームタウンゲームからは柏市バスケットボール協会と一緒に運営する市民団体が加わりました。1つは「bsk@柏」というバスケをするお子さんの父母会を中心とした皆さんです。また、試合前のオープニングセレモニーは「柏リープス」という柏の街を元気にすることを目的としたチアガールも登場しました。このように地元の皆さんと一緒に作っていくホームゲームを目指して行きたいですね！！

今シーズンは皇后杯＆WJBLの2冠達成を目指してガンバレ！！

（JOMOサンフラワーズファンクラブ事務局　原田綾子記）

かしわっ子探検隊 No.45

私たちが紹介します！
酒井根中学校1年
酒井優菜／星野友奈
綾川いずみ／髙木　涼

大事にしたい 身近で見つけた旧跡

私たちが通う酒井根中学校は、緑が豊富で自然と触れ合うことのできる環境にあります。今回生徒会メンバーが紹介するのは、光ケ丘にある「酒井根合戦場」です。戦いの始まりは穀倉地帯である下総国を求めて太田道灌（おおたどうかん）と千葉孝胤（ちばたかたね）が一戦を交わしたところからだと言われています。

戦いに勝った道灌は、戦死した者の霊を弔うため敵味方の区別なく、戦死者を埋葬し供養しました。それが塚として残ったそうです。私たちの住んでいる所の地名「酒井根」は、以前は相馬郡と葛飾郡の境だったことから境根という字だったようです。それがどうして変わったのか。それは戦いの後、太田道灌が乾いたのどを酒井根薬師堂近くの井戸の水でうるおしたところ酒のように美味しかったことから、酒井根と言われるようになったということです。当時のことは松戸市小金の本土寺の過去帳に記されています。光ケ丘団地はとてもにぎやかですが、「酒井根合戦場」の所に来るととても静かで戦いは悲しいことという想いがします。

このように調べれば調べるほど謎が解けていくのが歴史です。今回の取材で私たちはこんな身近な所に合戦場跡があったことに驚きました。近くにはグラウンドや公園、図書館もあり今の季節はイロハモミジがきれいです。ぜひ皆さんも一度訪れてみてはいかがでしょうか。

かしわの輪

このコーナーでは市民の皆さんからの投稿を募集中！
詳しくは広報広聴課☎7167－1119へ

「顔が見える」食材を味わう
あけぼの山農業公園まつり

地元農家の顔が見える農産物を味わえる、恒例のあけぼの山農業公園まつりが、「FOODは風土」をテーマに10月26日行われました。来場者は、千葉国体のキャラクターのチーバくんも参加した、レイソルダンサーズによるステージイベントや模擬店など、秋のひとときを楽しんでいました。

あこがれの選手と共に練習
スポーツフェスタ2008

市内を拠点として活躍するスポーツ選手を招いてスポーツフェスタが11月3日、日立柏総合グラウンドで行われました。約200人の参加した小・中学生は、少しでも上手になろうと、選手たちの切れのある華麗な技をまねしたり、その指導に耳を傾けたり、真剣に練習に励んでいました。

収穫の喜びを体験
富勢保育園の芋掘り

大きなお芋みーつけた——。実りの秋本番を迎えた10月22日、富勢保育園の約八十人の園児と祖父母十一人が近隣の畑で芋掘りにチャレンジ。当日は、晴天にも恵まれ、あちこちどろんこになりながら、約二百五十キログラムを収穫し喜びを体験していました。